

## 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●3月議会での動向については現時点更新されておりません。ご了承ください。



議員 満比久屋

### 道路行政を質す

新薬局の侵入経路を聞く。

町長 国道329号交差点が開通するまでの期間、マリナパーク側の臨港2号からの侵入をお願いした。国道329号兼久東崎線工事が薬局の開業に間に合うかを聞く。

町長 南部国道事務所との交差点協議が令和6年度まで時間を要するので、某薬局の開業に間に合わせることは厳しい。

問 国道と那原バイパスの渋滞解決策を聞く。

土木課長 解決策として本年2月9日より朝7時から朝9時まで、16時から19時までの時間帯において右折矢印の時間を7秒から12秒へ5秒間延長した。

### ランドセル問題を質す

本町では、通学かばんは、ランドセルが義務なのか聞く。

教育部長 通学かばんをランドセルとする法律や指針はなく、本町においてもランドセル以外の義務づけはない。ランドセル以外のかばんで通学は可能か聞く。

問 教育部長 可能であり、令和6年3月11日付で各学校へ教育委員会から小

学校長、保護者宛てに周知文を発出した。

### 施設方針を質す

職員の育成（派遣・研修）について具体的な派遣先と人数を聞く。

総務部長 令和6年度は沖縄県教育委員会へ派遣1名。沖縄県市町村課および内閣府沖縄総合事務局へ1名ずつ実務研修を予定している。

提案 提案だが国から政策参与など町へ派遣できないか。

総務部長 国から政策参与の導入については、本町の中長期的な各種施策の計画を勘案して検討する。

### 大谷選手のグッズ寄贈を質す

今後の活用方法を聞く

教育部長 一定期間は小学校内で展示し、学校内で自由に活用出来る様、夢や希望を感じ取れる教育活動に生か

したいと考えている。

問 見る機会を失ったので再度、町民：特に野球好きの多い年配に見せてもらえないか。

教育総務課主幹 可能であれば一度回収して展示する。



▲大谷選手寄贈グッズの展示

#### その他の質問

○広報にしろのカラー化について  
○自主財源の確保について  
○健康保険の改定について

### 健康保険証の廃止をやめないか？

政府は、現行の健康保険証を令和6年度秋に廃止し、任意取得であるマイナバーカードと健康保険証とを一体化する法案を成立させた。このマイナ保険証の強要は、すべての国民が安心安全に医療を受ける権利を保障する「国民皆保険制度」の崩壊に



議員 大城誠一

### スクール・サポート・スタッフ事業とは

つながらないか。

福祉部長 健康保険証の廃止後において、マイナバーカードを持っていない人、またはマイナ保険証を登録していない人については、健康保険証と同じ効力のある資格確認書を交付する。西原町では職権による資格確認書の交付、発送等を検討して、マイナ保険証を持っていない人も安心して引き続き受けられるようにしたいと考えて

いる。

### 町内小中学校教職員の配置状況は

問 県内教員未配置数は、1月時点で137人、そのうち学級担任未配置の内訳が小学校61人、中学校26人との報道があるが、町内の配置状況について聞く。

教育部長 3月18日時点で、小学

問 令和6年度よりスクール・サポート・スタッフを配置し教職員の業務の負担軽減を図るとあるが事業内容について聞く。

教育部長 令和6年度より教員が抱える事務作業等の負担を軽減し、教育活動に専念できる環境を整え学校現場の教育体制の充実を図ることを目的とし、町立小中学校6校へ各1名の教員業務支援員を配置する。本事業

#### その他の質問

○保育園待機児童解消について  
○中学校部活指導配置事業について  
○遊休地解消と新規就農者担い手育成事業について

るだろうし、そういう事業であれば、参入しているという思いにさせる事業と見ている。



議員 真栄城哲

### キッズニアを西原町へ誘致しよう!!

問 MICE後背地の商業エリアの活用、西原町が発展する大きなポイントがあると思うが、本町の具体的なイメージを聞く。

都市整備課長 改定作業中の都市マ

スタープランの中では、観光商業宿泊施設ゾーンとし、賑わいと多様な交流を創出する地区として捉えている。

問 このエリアに、キッズニアを誘致してもらいたい。メキシコ発祥で子ども達に特化したキャリア教育を実践でき、娯楽施設でありながら教育要素を取り入れている施設である。「文教のまち西原」だからこそ、キッズニアは合致するし、県内にはどこにも特化した施設はない。西原町や沖縄県の観光イメージも大きくかわってくると思うが、町長の考えを聞く。

町長 スケールの大きな事業であり、まさしく文教のまち西原にふさわしいことも達の就職意欲、将来的な社会勉強ができる施設で、すばらしい提

問 こどもがちゃんと就職すること、貧困の連鎖を断ち切る事ができると考える。また県内観光は、悪天候に弱いが屋内施設であり空港から30分移動できる。本町隣接周辺人口は約65万人で地元の誘客も十分できる。新たなキャリア教育の環境を整えれば、子育て世代が西原町に集まって人口増に繋がる。さらには、経済活動が起ることで雇用が生まれ、本町の新たな財源も生まれる。各方面に対しての明確な西原町のビジョンができると思うが、町長の考えは。

町長 文教のまち西原をテーマにしながらやることによって、注目も浴

### キッズニアの豊富なバビリオンと職員体験エリア



◀本物の飛行機の機体がお出迎え



【病院】本物の医療機器を使って腹腔鏡心臓バイパス手術を行う

#### その他の質問

○PRの取組について

## 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●3月議会での動向については現時点更新されておりません。ご了承ください。